

自社の技術や素材に
新しい用途を発想する
アイデアワーク

「自社の保有する技術、作っている素材の
売り上げが厳しくなってきた。

自身の技術や製造する素材をもっと生かし、
新しい用途（・市場）を考え出したい。」

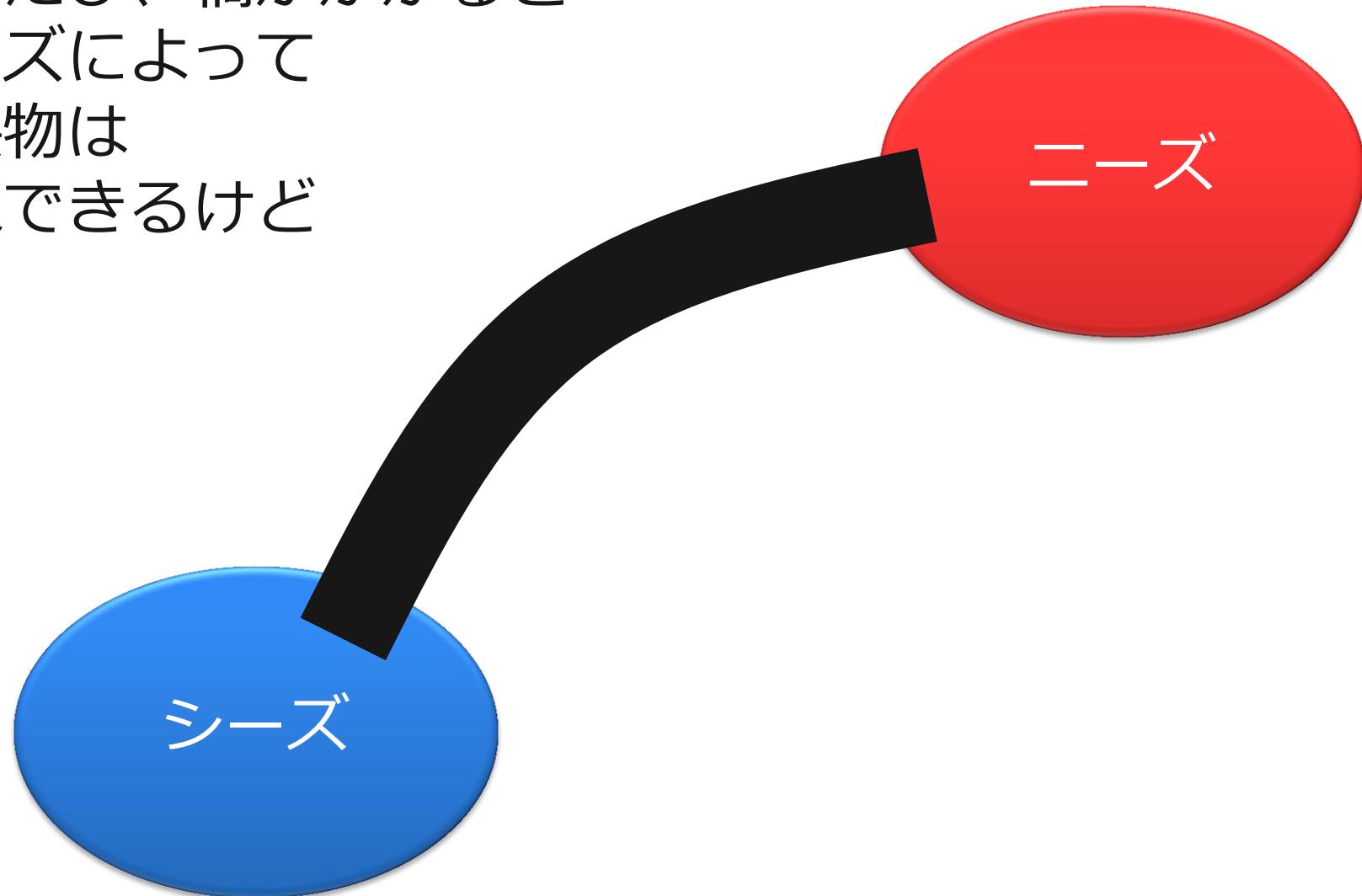
そんな場面で役立つ、

「シーズ（技術・素材）→ ニーズ（用途・市場）」
の展開方法が、あります。

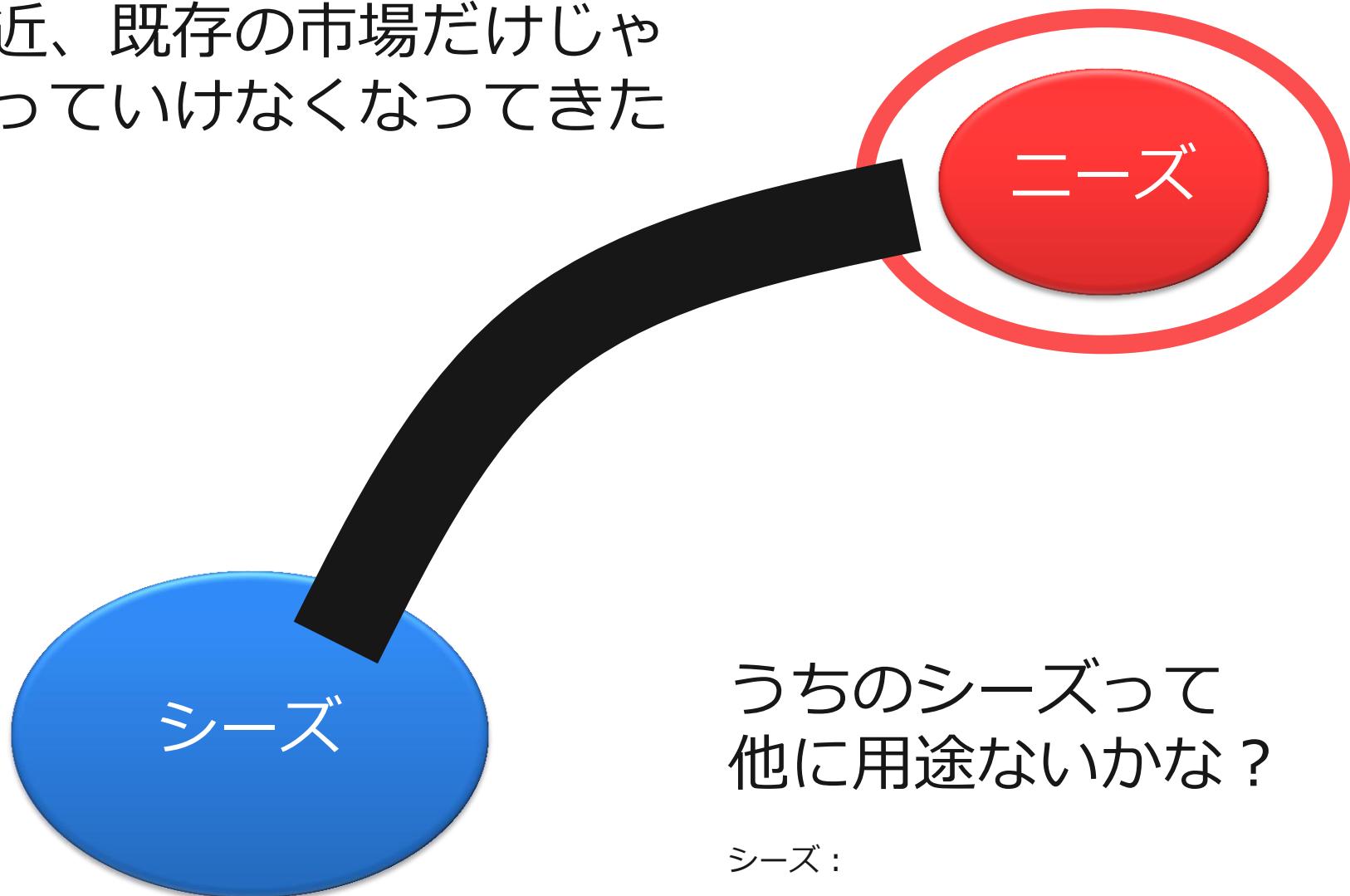
距離は遠い



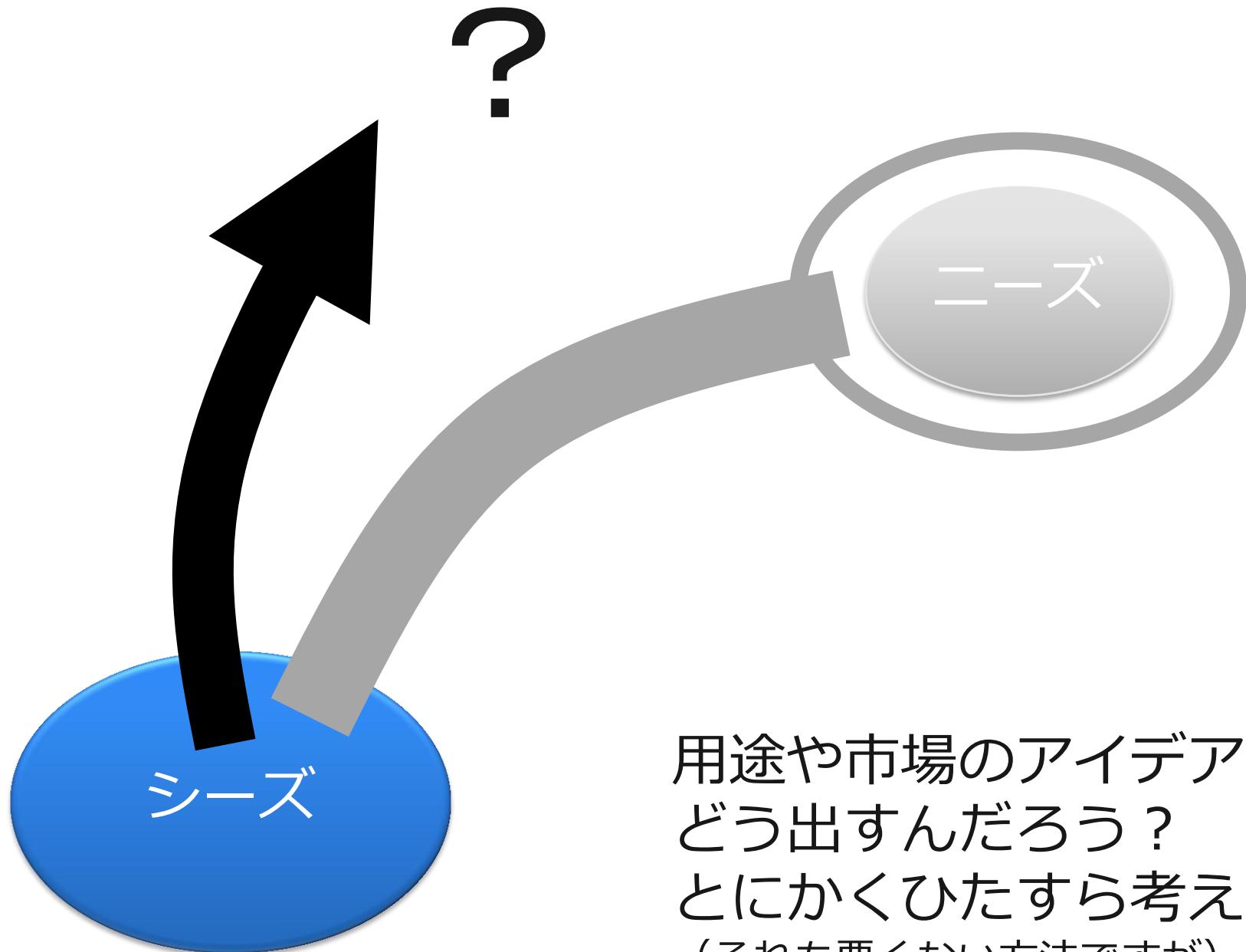
ひとたび、橋がかかると
ニーズによって
提供物は
洗練できるけど



最近、既存の市場だけじゃ
食つていけなくなってきた

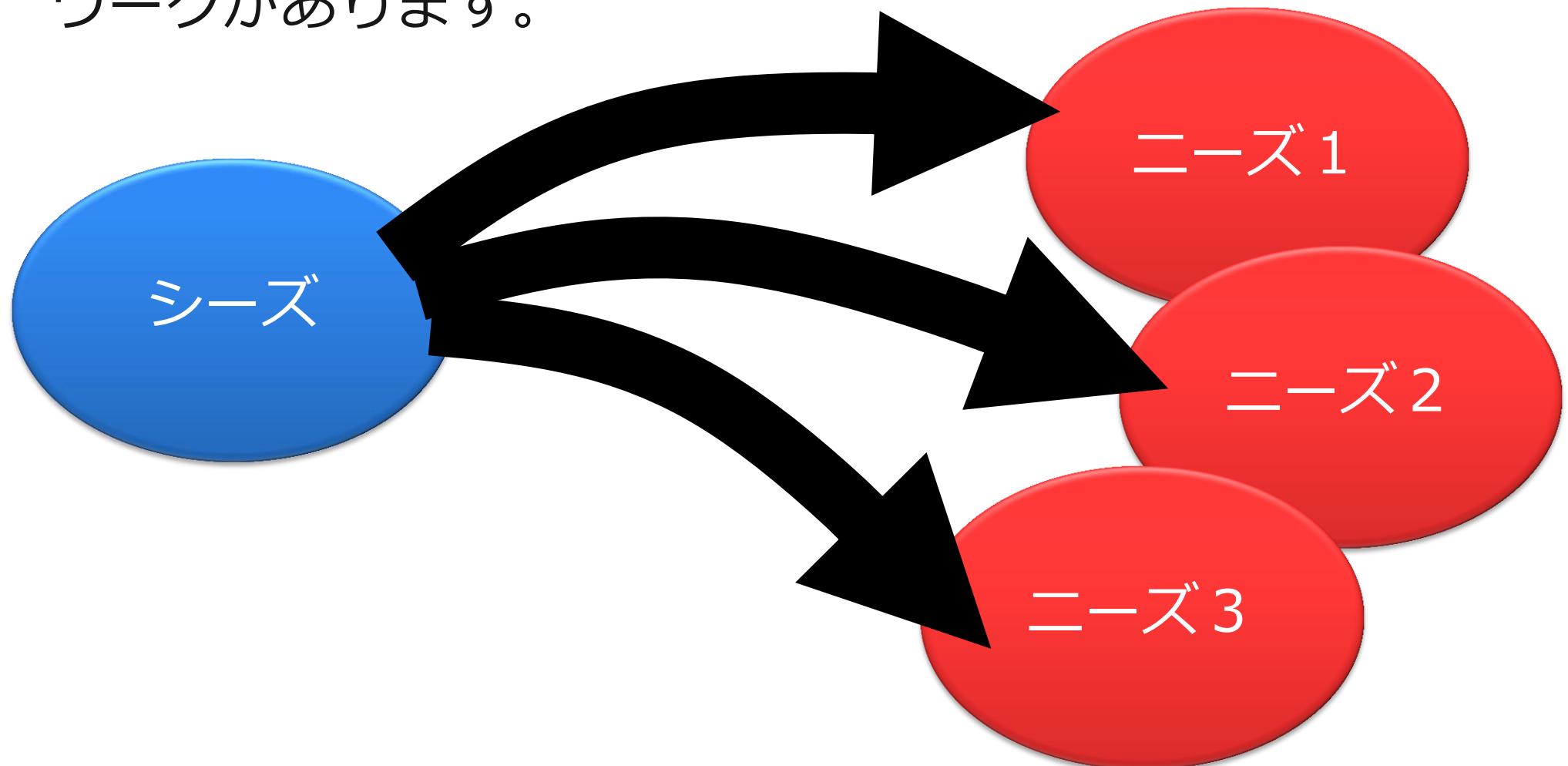


自分の技術、製造設備、作っている素材・部品など
事業に使っている自社の保有資源



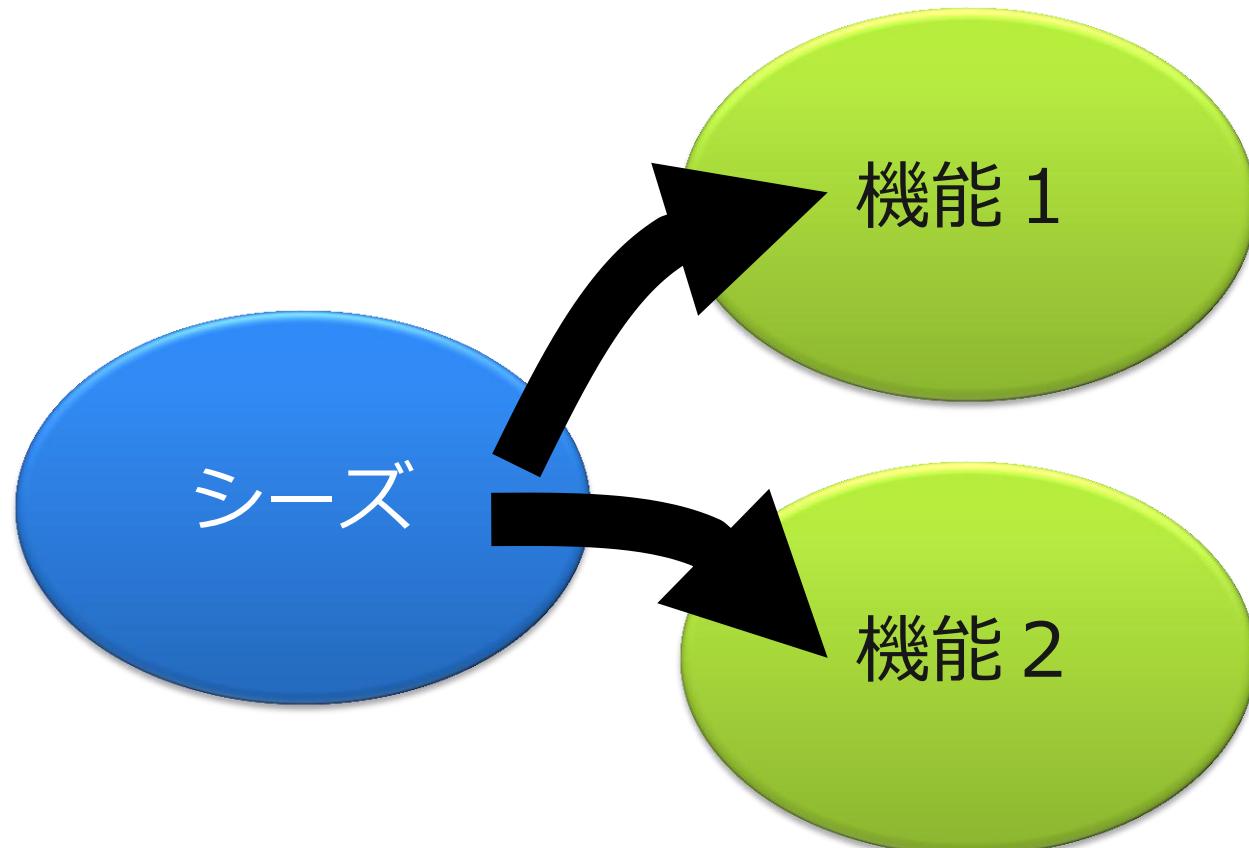
用途や市場のアイデアって
どう出すんだろう?
とにかくひたすら考える?
(それも悪くない方法ですが)

良い方法があります。
ハイテク・シーズから
ニーズ（用途・市場）を見つけ出すための
ワークがあります。



手順 1 「この技術・素材を使って出来ること」

シーズがもたらす「機能・ベネフィット」を書き出します。



機能やベネフィット
が書きにくい時は…

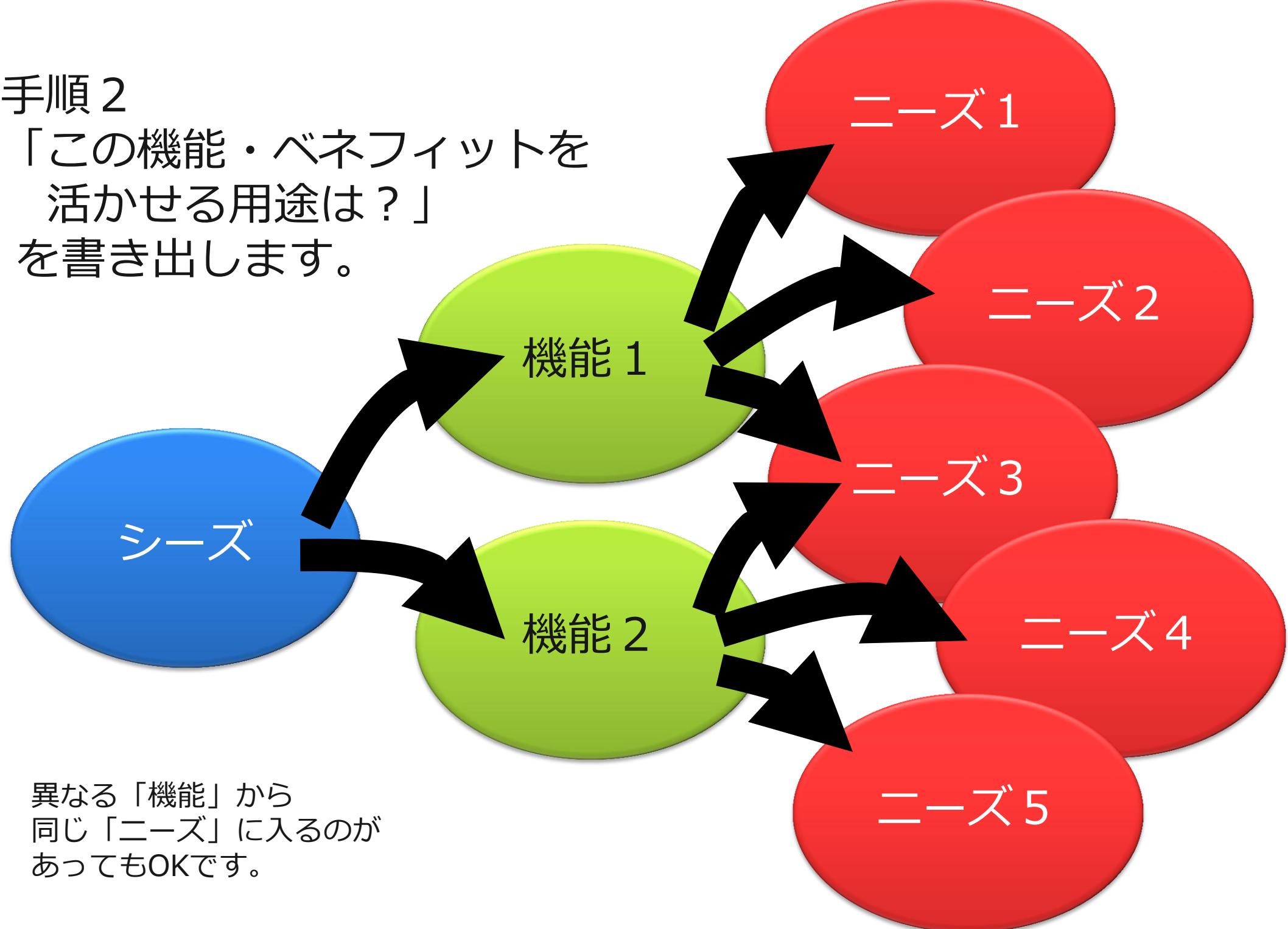
「これがあると、
もっと○○できる
とても○○する。」

という文で
書いたときの
○○にあたるもの
を列挙します。

平易な表現にします。
複雑なものは分割します。

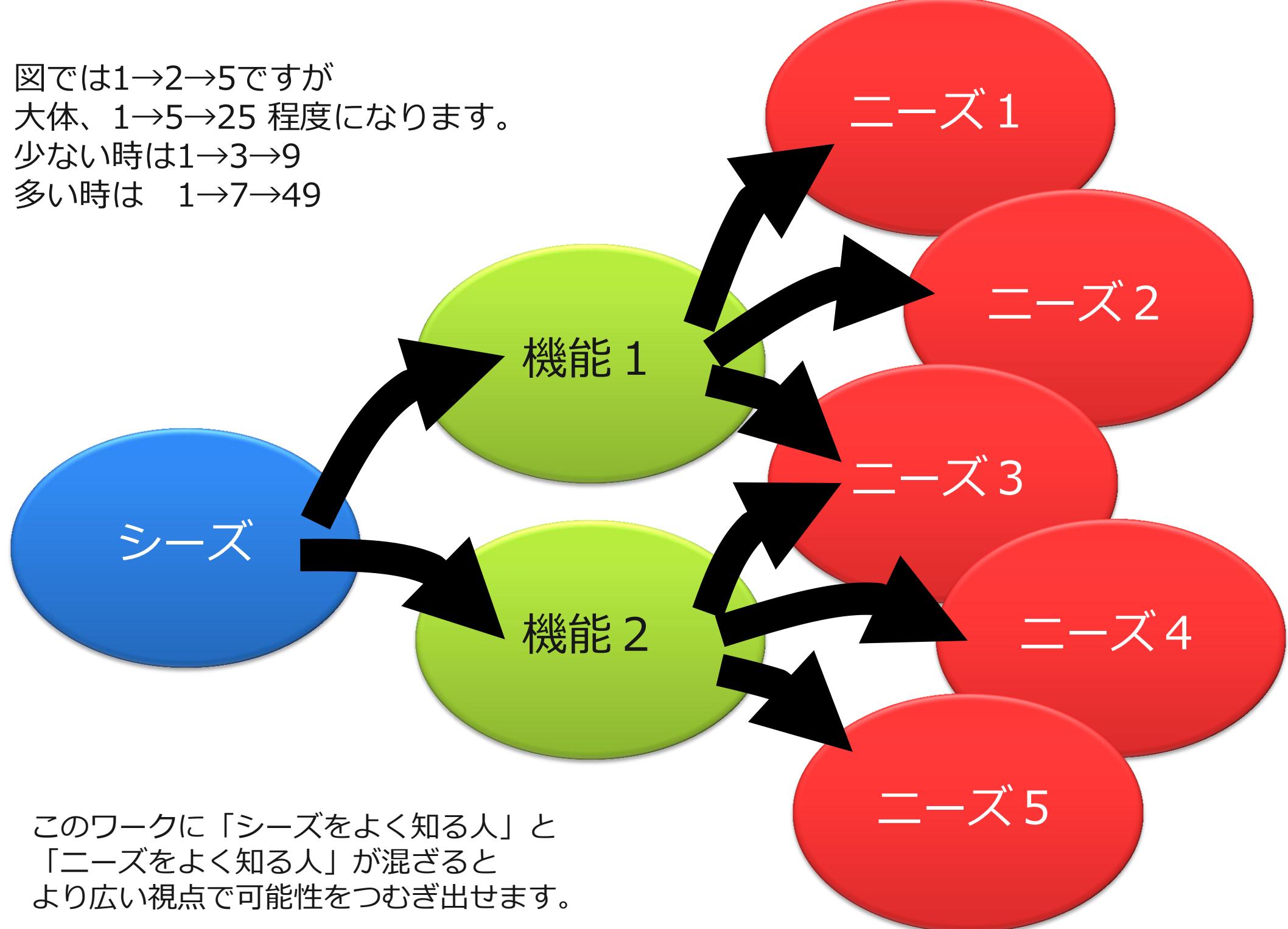
手順 2

「この機能・ベネフィットを
活かせる用途は？」
を書き出します。



異なる「機能」から
同じ「ニーズ」に入るのが
あってもOKです。

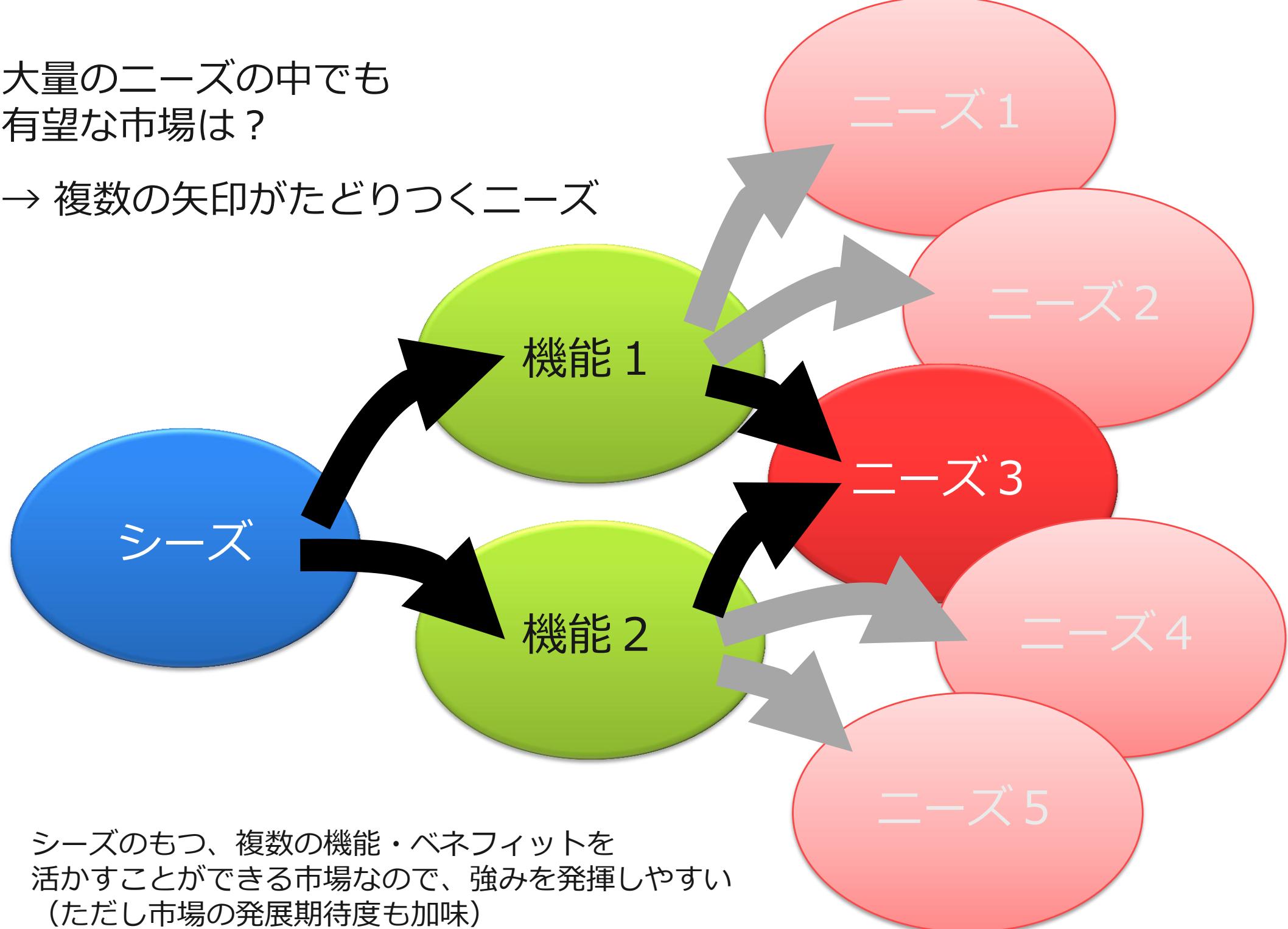
図では1→2→5ですが
大体、1→5→25 程度になります。
少ない時は1→3→9
多い時は 1→7→49



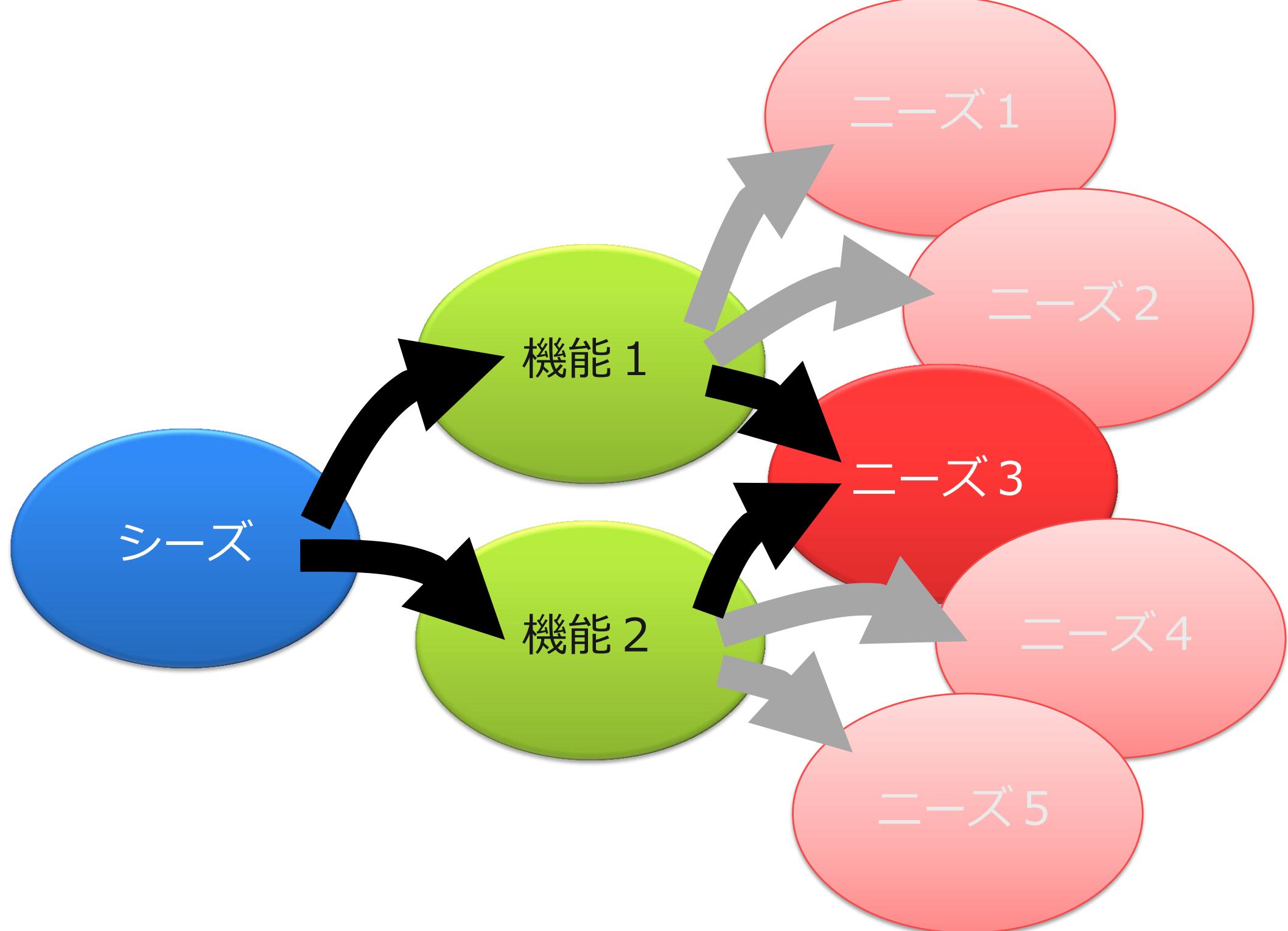
このワークに「シーズをよく知る人」と
「ニーズをよく知る人」が混ざると
より広い視点で可能性をつむぎ出せます。

大量のニーズの中でも
有望な市場は？

→ 複数の矢印がたどりつくニーズ



シーズのもつ、複数の機能・ベネフィットを
活かすことができる市場なので、強みを発揮しやすい
(ただし市場の発展期待度も加味)



離れた2者の
共通言語でもある

共通言語を 中継しない 場合

うちの技術は
□□だ

この技術を
使ってほしい

技術者

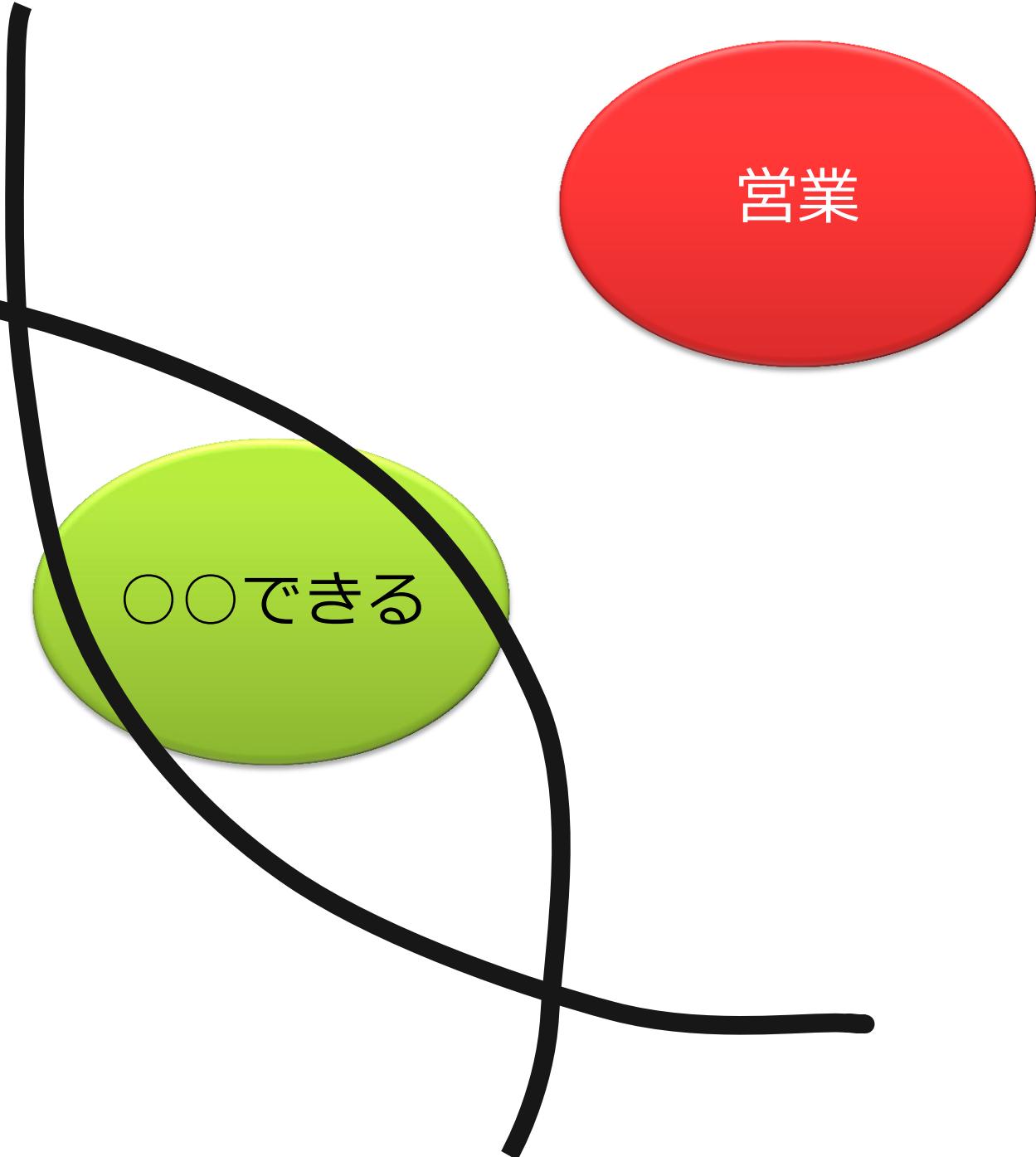
市場のニーズは
△△だ

営業

こんなものが
欲しい

意見を沢山出し合い、
つながるかもしれない
ものを見つける。
(お互にストレス)

離れた2者の
共通言語でもある

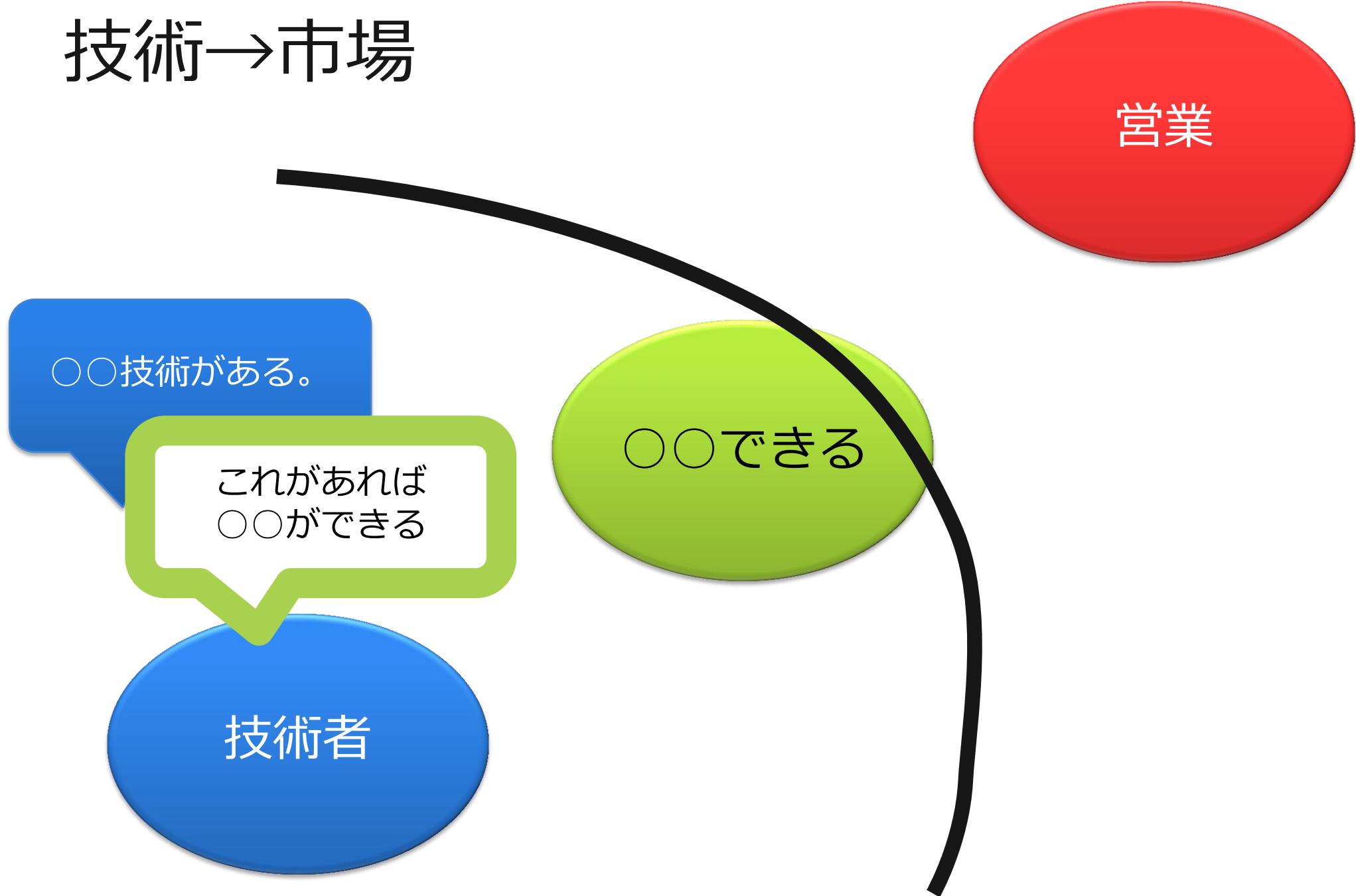


営業

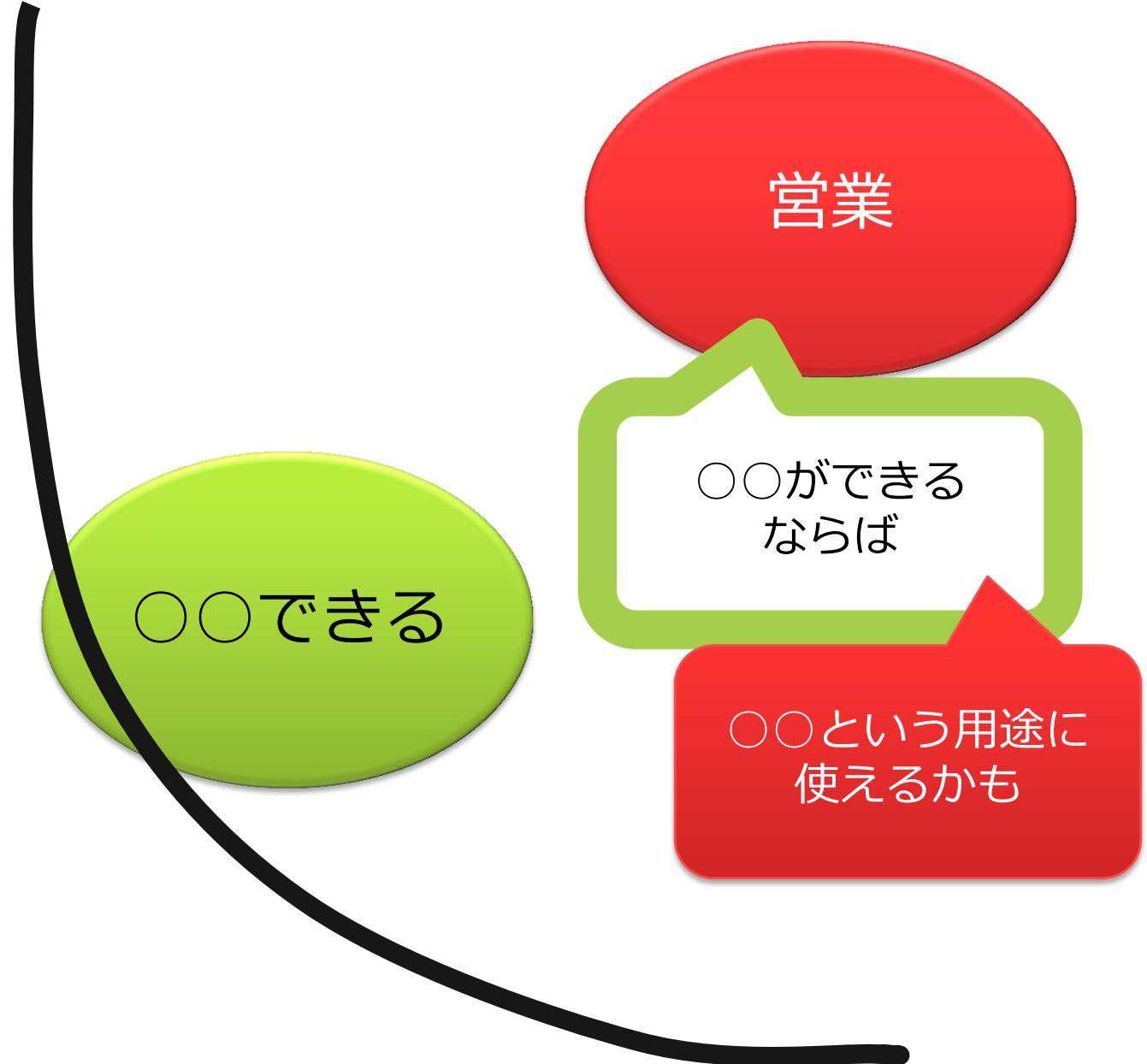
〇〇できる

技術者

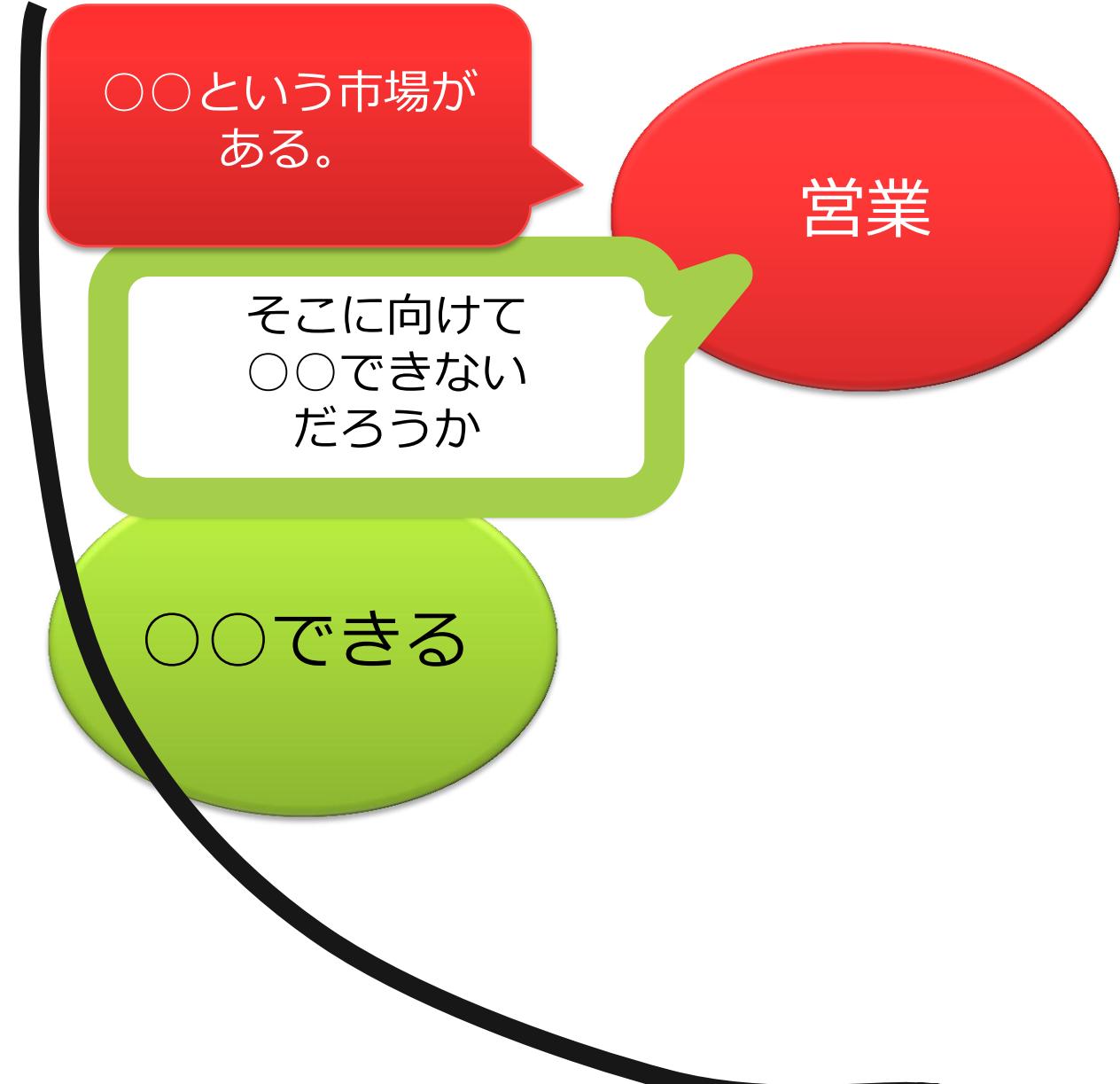
技術→市場



技術→市場

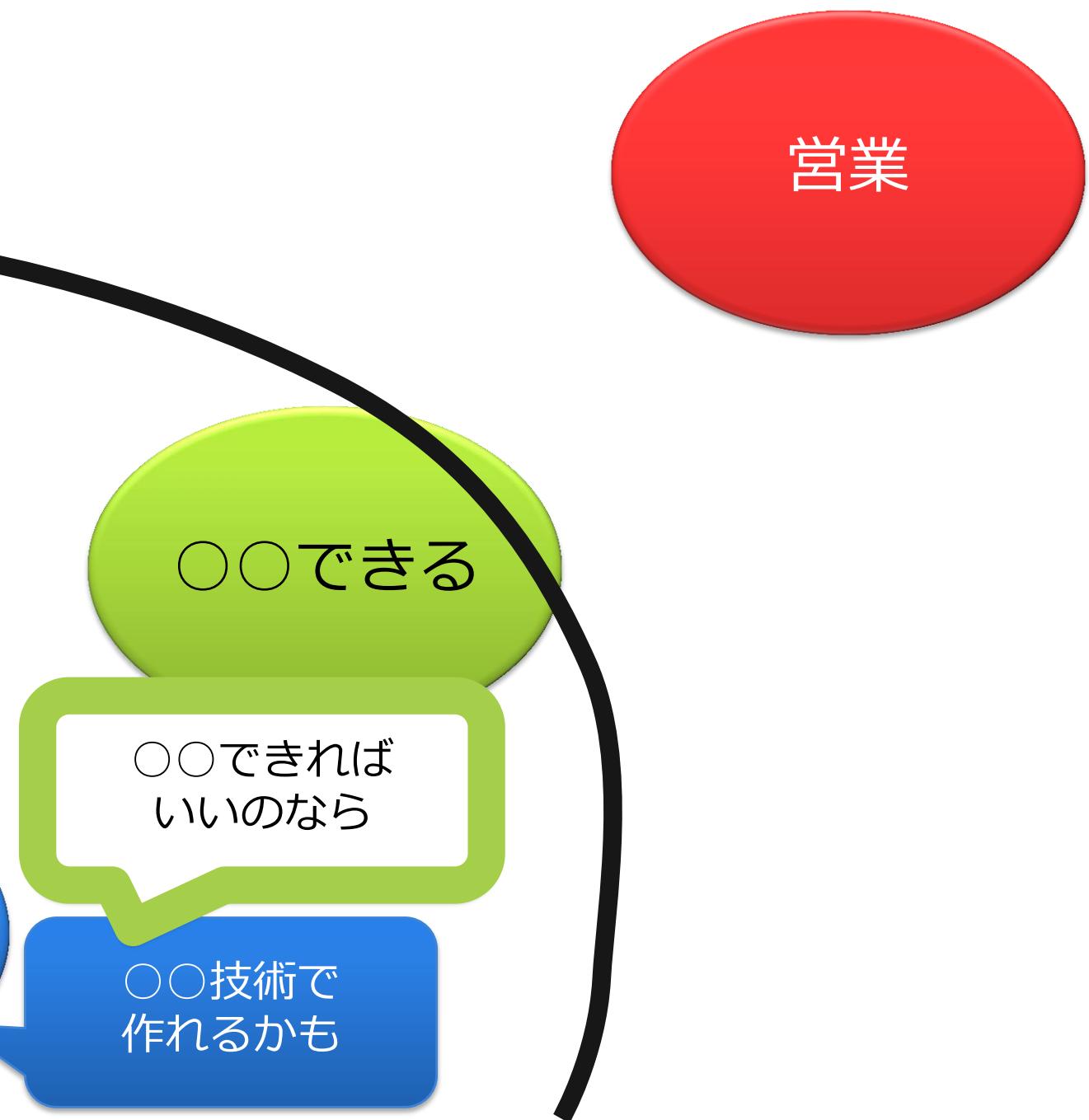


市場→技術



市場→技術

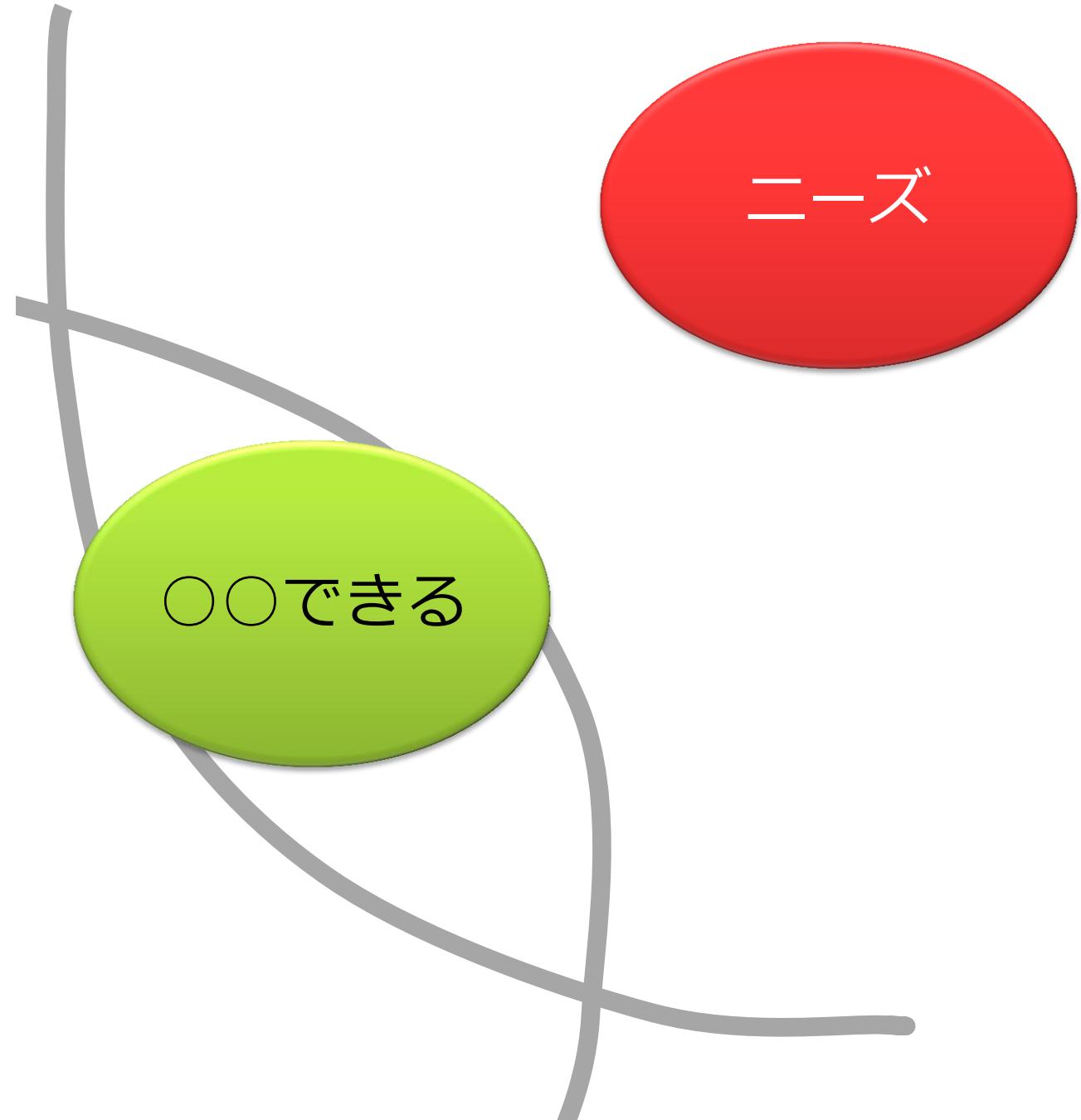
技術者



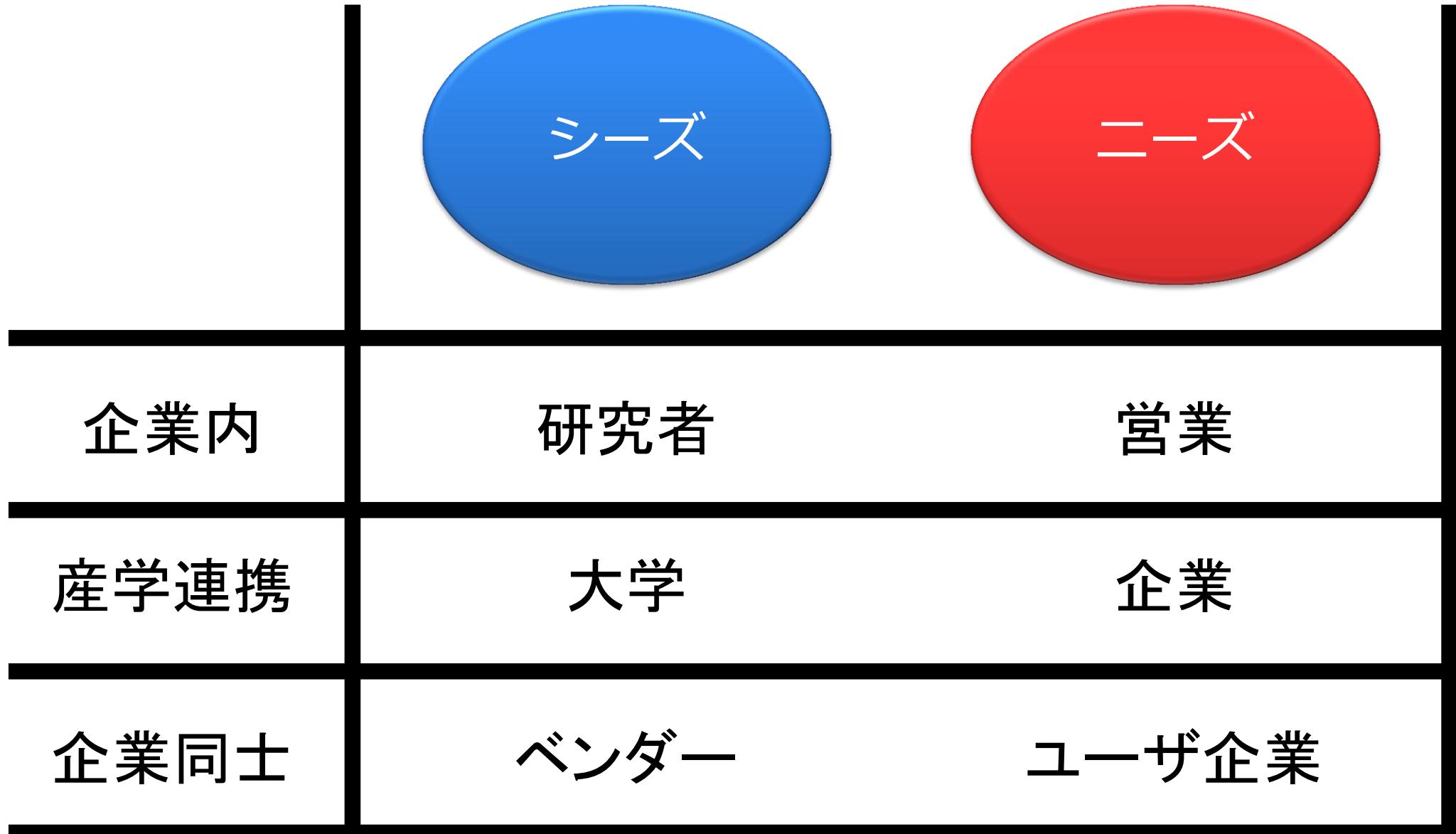
このワークの本質は

機能（○○できる）
という中間領域を
はさむ。

それにより、
発想しやすくする。



距離の近いものでも、機能を中継させてみると
気が付かなかった用途を発想できることがある。



いろんなレイヤーに、その本質は使える

(雑談)

優れた新規事業は、New5% + Old95%

自社の技術や素材に
新しい用途を発想する
アイデアワーク

(本編)

内容



0. シーズ（技術や素材）の概要を説明
1. 「それを使ってできること」を発想する
 - ・エクスカージョン（動物、職業）<多様性の担保>
2. 「用途」を発想する
 - ・ブレインライティング
 - ・アイデアスケッチ

0. シーズ（技術や素材）の概要を説明

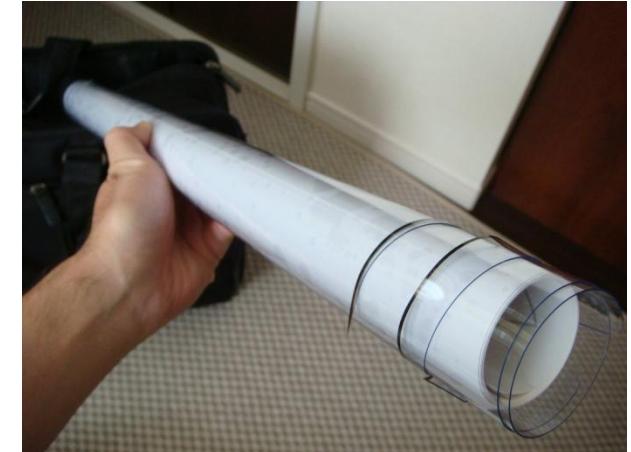


本日の素材 = 自己吸着性の樹脂シート

いくつかの特徴

- ・表面同士が吸着する（汚れても石鹼で洗うと復活）
- ・強度がある（丸めると非常に固い）
- ・曲がる
- ・カットできる（はさみ、カッターでも切れる）
- ・色が豊富（断面蛍光タイプあり）
- ・iPadなどのタッチ操作の邪魔にならない
(2枚重ねると低反応に。三枚重ねると無反応に)

この樹脂シート素材の利用例



『マキサヤ』 石井が個人的に作成
～ポスターなどの超軽量ケース～

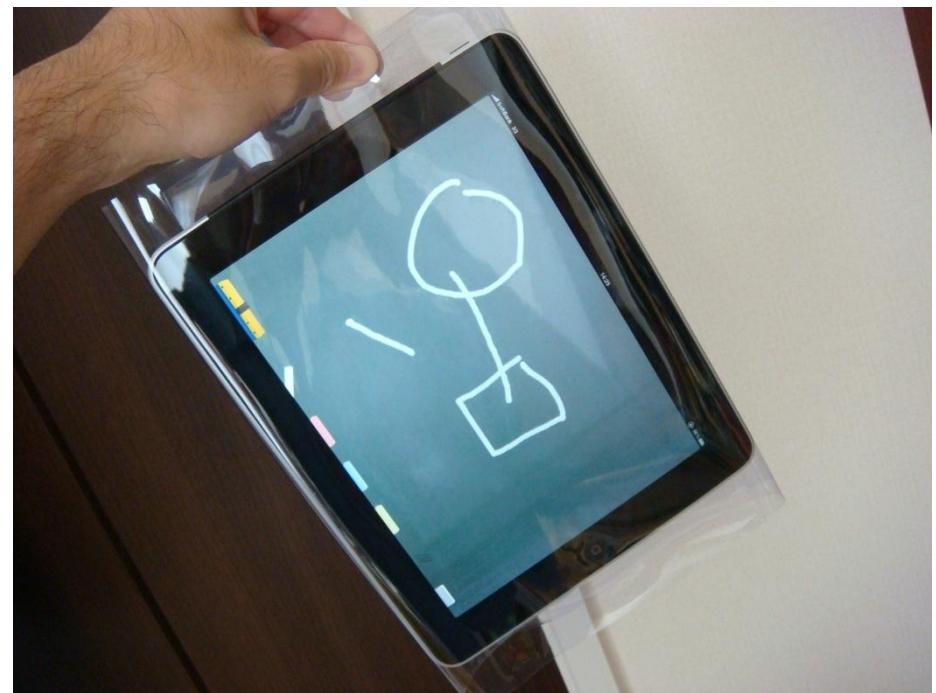
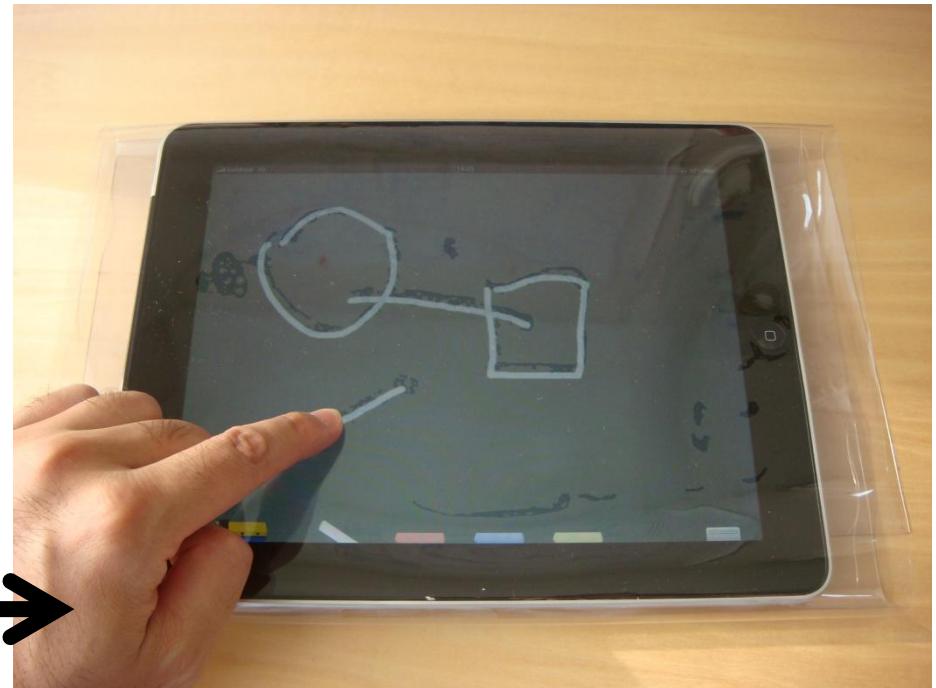
素材の特性



細く撒けば、非常に固い（棒のよう）

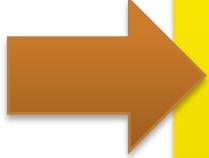


固いと柔らかいを同居できる（もつところは柔らかい）



タッチ入力が通る
タッチ画面に吸着する

内容

- 
0. シーズ（技術や素材）の概要を説明
 1. 「それを使ってできること」を発想する
 - ・エクスカージョン（動物、職業）<多様性の担保>
 2. 「用途」を発想する
 - ・ブレインライティング
 - ・アイデアスケッチ

「この素材を使ってできること」を発想します。

- ・ブレインライティング + ハイライト法
- ・3人工クスカージョン
 - ・エクスカージョン（動物、職業）
 - ・ハイライト法

ハイライト法

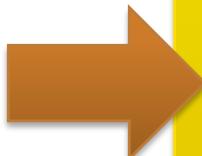
「面白い」「広がる可能性がある」ものに☆



トップ1～5を抽出

内容

0. シーズ（技術や素材）の概要を説明
1. 「それを使ってできること」を発想する
 - ・エクスカージョン（動物、職業）<多様性の担保>
2. 「用途」を発想する
 - ・ブレインライティング
 - ・アイデアスケッチ



用途アイデアを発想します。

「この素材でできること」の上位1~5になったものをテーブルの中央に集め、メモします。

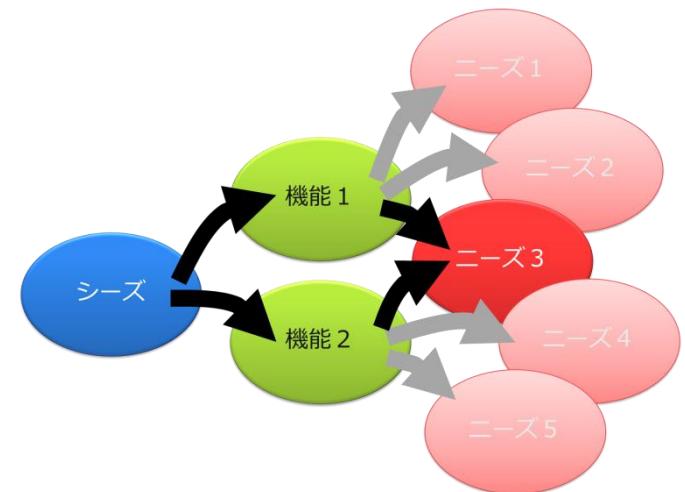
次は、この「○○できる」（ひいてはそれは、機能・ベネフィット）が「活かせる用途」を発想します。

- ・スピードストーミング（ペアブレスト）
 - ・ブレインライティング+ハイライト法
- ↓
- ・上位アイデアを「アイデアスケッチ」+ハイライト法

振り返り

「素材」を、自分の持つ「スキル」や
自社の「技術」や加工装置などに
置き換えるも結構です。

業界に登場し始めた新技術や、
研究開発で得られた新素材の
用途アイデアを生み出す
ときも同じです。



2段階のアイデア出し
その方法は、メンバーや
人数で適宜変えてます。
(他にも集団発想の方法は
あります。)

メッセージ

変化は常に。
とどまると落ちる。
新しいモノを導入するばかりが
新事業ではない。

既存の保有資源を良く見る。
単価が数十倍の市場、
目を凝らせば、どこかで新しく
生れているニーズを見出せるはず。

三人寄れば、文殊の智慧。
メンバーの創造力、活かして
可能性をつかんでください。

アイデアプラント
代表 石井力重
rikie.ishii@gmail.com
ご質問、いつでも
twitter [@ishii_rikie](https://twitter.com/ishii_rikie)